



2022年11月11日

各 位

会社名 株式会社T Bグループ
代表者名 代表取締役会長兼社長 村田三郎
コード番号 6775 東証スタンダード
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 信岡孝一
(TEL. 03 -5684 -2321)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

2023年3月期通期連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,100	30	35	25	2.43
今回発表予想 (B)	2,900	△100	△80	△90	△8.73
増減額 (B-A)	△200	△130	△115	△115	△11.16
増減率 (%)	△6.45	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,421	△280	△204	△217	△21.85

修正の理由

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、上期における売上高は、LED&ECO事業では中小料飲食店向けには新型コロナウイルスの感染症の影響及び、全般的な半導体等の原材料不足に伴う製品の供給不足により減少いたしました。また、SA機器事業においても原材料不足に伴う電子レジスターの製品の供給不足及び、新規事業であるヘルスケア分野での販売の遅れにより減少いたしました。利益面におきましても売上高の減少による粗利金額の減少と、円安進展等による原材料価格の高騰により営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は当初の予想を下回りました。

下期においては、製品仕様の改修等により原材料不足を解消させると共に、逼迫する供給不足も徐々に改善するものと見込んでおります。また、仕様変更による部材構成の見直しによる原価率の改善を図り売上高及び利益面でも改善を見込んでおります。

以上のことから、上期の業績を踏まえ、下期の状況を精査し考慮した結果、通期連結業績予想を修正することとしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上